

ORIENT-EXPRESS NEWS RELEASE



ミャンマー北部にある美しい峡谷を オリエント・エクスプレスのロード・トゥー・マンダレーのリバー・クルーズで

2012年5月



2012年、8月に12日間に渡るリバークルーズ「ゴージズ・オブ・ザ・ファー・ノース（遙か北の峡谷）」を運航予定のロード・トゥー・マンダレーでは、静穏なイラワジ川（エーヤワディー川）、きらきらと輝く仏塔、サフラン色の僧衣を着たミャンマー（ビルマ）の僧侶の姿などの雄大な眺めをお楽しみいただけます。

このクルーズでロード・トゥー・マンダレーは、有名なマンダレーの町から中国国境に近い雲南の山々のふもとに位置するバモーまで682海里を進み、その旅はどこまでも広がる寺院が見るものを魅了してやまない古都バガンを終点とします。

この旅は雨季終了直後で、川の水量が増している時期のみに運航しています。水位の上昇により左右を切り立つ崖に囲まれた3つの美しい峡谷が通行でき、川の北部まで航行が可能になります。ツーリストがなかなか訪れることのできない国の深層部まで旅することができるこのクルーズは、本物のアドベンチャーを求めるトラベラーにふさわしく、比類なき快適さとスタイルの中、ビルマの日常生活を垣間見ることや、人里はなれた場所での体験を可能にします。

出発地点のマンダレーからゆったりと上流へ進み、ミングオンでは世界最大のレンガのパゴダ（仏塔）や亀裂のない世界最大の釣鐘を見学し、ヌェーニヤインでは伝統的な陶芸彫刻家のもとを訪れます。趣あるキャンニヤツの村では地元の市場を体験、また「ビルマの日々」の作者ジョージ・オーウェルが居住していたかつてのイギリスの基地都市、古いカタの町を訪れば、現在でも三輪自転車が走る植民地風の魅力的な町並みに、まるで1930年代にタイムスリップしたかのように感じられるでしょう。

さらに北へと旅を続けると、クルーズは地元でも高く神聖視され、美しい庭園や畑があるパゴダや僧院が立つシュエーパオ島に立ち寄ります。

クルーズ最北地のバモーは中国との国境からわずか80キロほどの地域あり、豊かに生い茂るジャングルや竹林、切り立った岩の渓谷や山々など美しい自然の風景に恵まれた場所です。このビルマ北端の地方にはほとんど観光客が来ることがないため、バモーの市街地やにぎやかな市場を訪れるツアーに参加すると、訪問先で出会う地元の人たちに珍しく思われるかもしれません。



ORIENT-EXPRESS

NEWS RELEASE



再び下流に戻る旅では、下船して森の中に立つナバの駅より鉄道を利用してジャングルの中を旅をする機会もあります。また、もうひとつの森のアドベンチャーとして、象の背にゆられ、チーク材を運ぶ他の象たちの様子を眺める体験もご用意しています。

ビルマ第二の都市マンダレーのツアーに続き、船上では地元民族のトライバル・ダンスが披露されます。マンダレーはミャンマーの宗教的な首都と言われており、77の石版に完璧に残された釈迦の教え（仏典）があるこの都市では、数多くの僧や尼が修行を続けています。また日程の中には、ゴールデン・パレスや金箔に覆われた貫禄の仏像が納められているマハムニ寺院を訪問する予定も含まれています。

2,000以上の寺院が平野全体に広がる世界的に有名な古都バガンの夕暮れは、最終日に予定されているガイド付き遺跡巡り観光のハイライトです。さらにオプションとして37の精霊が宿る伝説のポパ山やその頂上にある僧院を訪れることもできます。

17年前にスタートしたザ・ロード・トゥー・マンダレーはエーヤワディー川（イラワジ川）で最も歴史が長く、定評のあるリバークルーズで、洗練された旅行体験をお約束します。船上ではウェルネス・センターやスイミング・プールなどの施設や各種ライブ・エンターテインメントをお楽しみいただけます。82名まで収容可能なロード・トゥー・マンダレーは、ゆったりとしたデザインと最新の設備が整った船で、地元の生活から切り離すことのできない国内最大の川を旅しつつ、悠々とビルマの生活や日常を垣間見、様々な体験をお楽しみいただけます。

山の風景、偉大なエーヤワディー川、古寺やフレンドリーな地元の人々…これらは全てこの素晴らしい旅体験の魅力です。バモーへのクルーズは2012年8月1日、15日、29日にヤンゴンを出航予定です。お一人様31万4,000円よりご利用いただけます。料金には毎日の全食事、船上の宿泊費（2名1室の場合）、国内航空券、各種移動、ガイド付き観光等が含まれます。さらにヤンゴンにあるオリエント・エクスプレス社のホテル、ザ・ガバナーズ・レジデンスでの滞在を含むパッケージも手配可能です。

この11泊のバモーへの旅は2012年6月13日までのご予約には、ザ・ガバナーズ・レジデンス（ヤンゴン）にクルーズの前、または後に2泊無料でご宿泊いただける特典が付いています。この早期予約特典は、ザ・ガバナーズ・レジデンスの空室状況によりご利用いただけない場合もございますので予めご了承ください。

日本での予約・問い合わせ：
オリエント・エクスプレス

電話 03-3265-1200

ORIENT-EXPRESS

NEWS RELEASE

オリエント・エクスプレスに関して

オリエント・エクスプレスは、ラグジュアリーホテルと洗練された感動の旅体験を提供するユニークなコレクションを取りそろえています。オリエント・エクスプレス社は、1976年にイタリア、ベニスの名門ホテル・チブリアーニの購入と同時に創設され、その後ベニス・シンプロン・オリエント・エクスプレスとしてロンドン、パリ、ベニスとその他のヨーロッパの都市を繋ぐ豪華列車の運行を開始し、伝説の旅を蘇らせました。以来、究極のラグジュアリーな旅の体験を世界各地で提供しています。現在、オリエント・エクスプレス・ブランドは46のホテル、クルーズ、列車のビジネスを23カ国で展開しています。ホテルは、ベニスのチブリアーニ、サンクトペテルブルグのグランド・ホテル・ヨーロッパ、マドリッドのホテル・リッツ、ケープタウンのマウント・ネルソン、リビエラマヤのマロマ・リゾート&スパなどをはじめとした、世界の名だたる個性的なラグジュアリーホテル・コレクションで、6つの豪華観光列車、2つのリパークルーズ、ニューヨークを代表するレストランの一つ「21」を運営しています。

オリエント・エクスプレスの詳細は、www.orient-express.co.jp でご覧いただけます。

このプレス・リリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、
オリエント・エクスプレス PR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。
Tel : 03-3403-5328 / Fax : 03-3403-5329 / e-mail : info@kentosnetwork.co.jp
Web : www.kentosnetwork.co.jp / Blog : www.kentosnetwork.co.jp/blog

 twitter.com/LUXE_TRAVEL

